

英文學評議

第 XCIII 集

ジェームズ・キャメロン『ターミネーター2』と再現（不）可能性
..... 合 田 典 世 ... 1

横たわる妻を想う
— ジェイムズ・ジョイスと〈横臥〉の詩学
..... 小 島 基 洋 ... 21

「沈黙の彼方」より
— George Eliot の劇詩“Armgart”における声と
Middlemarch の語りの方 法 廣 野 由 美 子 ... 37

翻訳

アイルランド語詩二篇
「シェーマス・ヒーニーに捧ぐ」「恋に落ちる」
..... ヌーラ・ニゴーノル
池田寛子訳 ... 一

京都大学大学院人間・環境学研究科英語部会

『英文学評論』 投稿規定

- (1) 内容：英米文学およびその関連分野に関する論文、翻訳、研究ノート、書評、海外動向、などとし、随想、回顧録の類は除く。
- (2) 投稿資格：京都大学大学院人間・環境学研究科英語部会所属専任教員および本学所属専任教員のうち、経費を継続して分担する者とする。
- (3) 原稿提出：完全原稿で、査読のためのハードコピーを添え、必ず電子媒体（CD など）の形で提出する。日本語論文の場合は、タイトルの英訳を添える。提出の期日は毎年 10 月 31 日とする。
- (4) 分量：注、引用文献リスト等を含め、日本語 20,000 字以内、英語 8,000 語以内を目安とする。
- (5) 体裁：*The MLA Handbook for Writers of Research Papers* を標準とする。日本語の場合は縦書き、横書きいずれも可とする。
- (6) 校正：三校まで。校正段階の大幅な訂正は認めない。
- (7) 編集権：編集委員会が編集権を持つ。
- (8) 著作権：掲載された論文等の著作権は編集委員会に帰属する。掲載論文を単行本に収録する場合は、執筆者から編集委員会あて文書で連絡する。図版・写真等を掲載する場合の著作権取得は執筆者が行い、その費用は執筆者が負担する。

- (9) デジタルアーカイブ化：本誌は刊行後、京都大学附属図書館リポジトリ「紅」に登録され、インターネット上で閲覧可能となる。論文のネット公開を望まない執筆者は、巻号、執筆者名およびタイトルを添えてその旨を京都大学附属図書館に知らせる。
- (10) 抜刷：執筆者用抜刷は30部とする。これを超えて希望する場合は執筆者が実費を負担する。
- (11) 発効：本規程は平成22年9月16日をもって発効する。
- (12) 改訂：本規程の改訂は、投稿資格を有する者の総数の三分の二の同意をもって行う。

編 集 後 記

- ☆ 『英文学評論』第93集をお届けします。ご寄稿いただいた方々に厚くお礼申し上げます。
- ☆ 今年度は、新型コロナウイルスという未曾有の災厄に見舞われ、大学も感染防止対策やオンライン授業の実施などさまざまな対応に追われました。また、多くの学会や大会はじめ、各種の行事が中止となりました。そのようななかで、こうして『英文学評論』を途絶えることなく発行できたことを、有り難く思います。
- ☆ 本年度、仁井田千絵准教授（人間社会論講座 文化社会論分野）、徳永悠准教授（比較文明論講座 文明交流論分野）、合田典世准教授（歴史文化社会論 西欧文化論分野）の3名が着任されました。仁井田先生は映画、徳永先生は移民史・アメリカ史、合田先生は20世紀イギリス・アイルランド文学をご専門とされ、いずれも気鋭の研究者として活躍されています。ご研究はもとより、本学の英語教育や専門教育においても、今後大きなご貢献をいただけるものと期待しています。
- ☆ 『英文学評論』の専用ウェブサイトが開設されています。現会員の紹介のほか、第1集（1954年）から第92集までの全論文をお読みいただくことが可能です。

(<http://www.eibungaku.jinkan.kyoto-u.ac.jp/index.html>)

(編集委員)

英 文 学 評 論 第93集

非 売 品

令和3年2月17日 印刷

令和3年2月26日 発行

編 集 者 京都大学 大学院人間・環境学研究科 英語部会
編集委員 廣野由美子

印 刷 所 株式会社 北斗プリント社

京都市左京区下鴨高木町 38-2

発 行 所 京都大学 大学院人間・環境学研究科 英語部会
京都市左京区吉田二本松町

REVIEW OF ENGLISH LITERATURE

Volume XCIII February 2021

CONTENTS

James Cameron's <i>Terminator 2: Judgment Day</i> and (Un-)Reproducibility	Michiyo GODA	... 1
Imagining the Wife Reclined: James Joyce and the Poetics of Recumbency	Motohiro KOJIMA	... 21
From "The Other Side of Silence": The Voices in George Eliot's "Armgart" and Her Narrative Art in <i>Middlemarch</i>	Yumiko HIRONO	... 37
Translations from Irish: 'In Memoriam Seamus Heaney [In Memory of Seamus Heaney]', 'Titim i nGrá [I Fall in Love]' by Nuala Ní Dhomhnaill	Hiroko IKEDA	... —

ENGLISH DEPARTMENT
GRADUATE SCHOOL OF HUMAN AND ENVIRONMENTAL STUDIES
KYOTO UNIVERSITY